

～クリエイター体験を通じて韓国の歴史・文化を感じる!～

参加者募集要項

1. 事業趣旨

本事業は、外務省の対日理解促進交流プログラム『JENESYS 韓国との間の招へい事業』により築かれた日韓青年交流をさらに深化させ、次世代を担う静岡市及び水原市の青年相互の友好促進と国際的な視野を広げることをねらいとして実施します。

2. 事業概要

- (1) 主催者 (財)水原市国際交流センター 静岡市国際交流協会
- (2) 研修期間 *本研修:8月29日(木)～9月5日(木) 8日間
*オリエンテーション:7月7日(日)14:00～17:00
*事前研修:第1回 7月28日(日)14:00～17:00
第2回 8月18日(日)14:00～17:00
*派遣報告会:10月20日(日)14:00～17:00
- (3) 訪問先 大韓民国京畿道水原市
- (4) 募集人数 10人

3. 応募資格

- (1) 日本国籍または日本の永住権を有すること
- (2) 静岡市在住、または静岡市内の専門学校、短期大学、四年制大学及び六年生大学の学部在学する学生で、訪韓時に30歳未満であること
- (3) 当協会の会員であること(派遣決定後にご入会いただきます)
- (4) 事業の趣旨、目的を理解し、派遣学生として規律ある行動ができること
- (5) 明朗快活で協調性があること
- (6) 韓国語または英語での日常会話が可能であること
- (7) 韓国において通算1ヶ月以上の滞在経験がないこと
- (8) 研修に加え、訪問前の事前研修と帰国後の成果報告会等すべてのプログラムに参加できること
- (9) 帰国後は、静岡市国際交流協会の活動に積極的に参加すること

4. 主な研修テーマ

- 伝統文化・歴史を知る。
- ホームステイを通じ、文化習慣を体験し、互いの考え方の相違や共通点を理解する。
- 講義や体験を通じ、VR(仮想現実)やAR(拡張現実)産業が、ゲームや教育、観光などにどのように活用されているかを学ぶ。
- 水原と静岡を観光地としてより活性化させるために効率的な地域PR方法について考え、発表する。

※プログラムの一部で動画コンテンツの制作を行います。作品は、後日 Youtube で公開しますので予めご了承ください。

5. 経費負担

<主催者負担>

- (1) 静岡空港から仁川空港までの往復航空券・燃油サーチャージ
- (2) 韓国における滞在費(宿泊費、食費、交通費、体験・見学科)
- (3) 海外旅行保険

<参加者負担>

- (1) 出発日及び帰着日の自宅-富士山静岡空港間の交通費
- (2) 交流会で使用する音源やホームステイ先に贈る記念品など
- (3) 小遣いなど個人的な支出

6. 提出書類

次のものを提出してください。

- (1) 参加申込書(様式1) 1通
様式は静岡市国際交流協会ホームページから(samenet.jp/)からダウンロードすること
- (2) 作文(様式2) 1編 (パソコンのワープロソフトによる作成を推奨する。)
 - a. テーマ『地域の活性化に関し、静岡市と水原市はどのような協力ができるか。』について、具体的に記述する。
 - b. 字数 1,200 字以内
 - c. 書式 縦A4判横書きとし、字数を明記すること
- (3) パスポートのコピー(顔写真と有効期限が記載されているページ)
パスポートをお持ちでない方は別途ご相談ください。

7. 提出方法・応募締切

令和元年6月14日(金)(必着)までに郵送またはご持参ください。(メールでの応募は不可)
なお、未着などの事故を防ぐため、発送を記録できる方法(特定記録郵便、書留、宅配便など)での送付をおすすめします。書類がそろわない場合は無効となります。

8. 選考の流れ

- (1) 1次選考:書類選考
- (2) 2次選考:面接(集団)
期日:6月29日(土) 9:00 から 12:00 の間に行います。
受験者の面接時刻や会場については、個別に通知します。
- (3) 合否結果:7月2日(火)までに受験番号を静岡市国際交流協会ホームページに掲載します。

9. その他

応募申請書の返還並びに選考過程及び合否結果の理由等に対するお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

<お問い合わせ先・応募書類送付先>

静岡市国際交流協会 (担当:宮本)
〒420-8602 静岡市葵区追手町 5-1 静岡市役所 17 階
TEL 054-273-5931 E-mail: kiyonom@samenet.jp
業務時間:8時 30 分~17 時 15 分(土日祝日を除く)